

再審!! やはり甘くなかったギックリ腰と共にやってきた自民の大勝。
甘くみえた。調子にのっていた。大丈夫と思っていたが、やはり来た。
僕の腰痛と、自民大勝。時期が重なっただけに色々乗っかっけと
考へてしまう。認識が甘かった。少し状態が良くなってきたので
安心から、節制することをゆるめていた。正に気のゆるみから来た。
身から出たサビ。唯一の改善法は、自己改善しかない。と再び
気がついた。頭のあまり良くなり、僕は、何處も痛い目を見ないと
理解できないう。あんな大事故があった後だから今回の選挙には
と思っていた自分とリンクした。まさに自民党はなだろ、とタカをくく
いた。"選挙に行こう!!"とか、"原発イヤだ!!"とライブ毎に訴えて、
少しでも多くの人の耳に入ればOK。と、ただ一方通行に訴えるだけ
で、自分は何かしていると思っ込んでいた。大抵の人の意見が、自分や、
周囲の人々と同じ。よし、これで世の中変わるぞ、くらいに思っていた。
いざつたを聞けとみるし、えー、日本人、て...? それでもまだ見先の
金なの?、と、結果で、今まだ好き勝手された自民党を選んだ。
原発であろうか、公共事業であろうか、景気優先、経済優先をまず
に重視した。誰かが言っていた。"これには全部シナリオがあって、
戦争の向かいプログラムに最初からなっていて、選挙はじしよせんは
デキレース。アメリカの書いたシナリオ通りに事は進むといる。"と。
それだとしてもどうにかなくとも、こんな国にならぬ以上、
自分の中でできる事を探さなくては。自分を改善しなくては。
腰と政治の両面から課題を突きつけられた。

腰がやられたから、出来るだけどうグは乗けた。僕にできる事は

これいかにいからである。ビーンが痛かろうが、世の中がひっくり返ろうが、
 今はわたすら音楽を人に提供するのみ。ある人にとってはそれが
 いやだった。背中を押す様ひきかけた。また、ある人にとっ
 ては、苦情を言ふ位の雑音だった。万人に伝わるわけではなかった。
 全身全霊でやる事をや、いる。毎日、消耗するの。ストレスで
 暴飲暴食、気がつけばまたギックリ再来。わかちがいのけどや、ち
 った。常に気を付けたいない。すぐに気が抜けて、安心しちゃう。
 今回の選挙のことも、落胆しているヒマないない。何が足りなかったか、
 まるご自分たすのどきる事があったのでは…。また、再戦をさせない
 為には何が有効か。腐り切った政治家たすに更生してもら
 う手段は？、みんなと相談しながら、更に僕らは姿勢を正して、
 何が原因かをきちんと知り、べき出来事。シロクだが、このままだは
 何も変わらな。自分の中から、人のせいにして、今回の選挙での
 敗因をちゃんと受け取、2. 自分の中からまず改善にゆきた。1。
 すべし。自分の中で走るとき、自分が死んだら、このストーリーは終了。
 だも、良くも悪くも自分次第。怖れることな。より目を光らせて
 自分を干エック!! ストックにやる事もたまには必要かな?
 どもやりすぎ注意。自分の中に困窮を招かぬため。ゆくりゆくり。
 僕の腰は改善に向か、いる。これからが正念場。
 自分のため、家族のため、友人、知人のため、そのまわりの人のため。
 余すこなく愛がおおいつくしうじはなないです。いつか必ずその日は来る。
 Don't give up your fight. Cause I never give up the fight.
 Stand up for your lights!! by Bob Marley. 51歳を!!